



## 会長挨拶 北海道細胞検査士会 会長 野崎正行

4月から会長を務めさせて頂いております市立札幌病院の野崎です。就任時にHPでご挨拶させて頂きましたが、新役員とともども2年間どうぞ宜しくお願い致します。4月には皆様のご協力によりLOVE49を無事終了する事が出来ました。テレビ北海道の道新ニュースでも報道して頂き、子宮頸がん検診の啓発や細胞検査士を紹介できたものと思っております。今年度もこれから学術活動、広報活動を予定しておりますので、多くの皆様のご参加、ご協力をお願い致します。そのためにも情報入手する手段としてメーリングリストへの登録も是非お願い致します。またHPも活用して下さい。今年スマートフォン対応のHPも検討しておりますので準備が整いましたらお知らせいたします。全国の動向としては、細胞検査士の更新が4年から5年に変更となります。これから更新申請する方から随時移行となる予定ですが、国際細胞検査士の更新は4年のままでするのでご注意ください。全国学会の受付もバーコードの付いた会員カードや検査士会カードで受け付けることが細胞学会総会で報告されておりました。日本臨床細胞学会のHPもリニューアルしております。特にマイページの欄が出来ましたので登録をお願い致します。マイページにメールアドレスを登録すると学会本部から情報が送られてきますので登録して活用して下さい。更に今年は全国の細胞検査士会の役員選挙の年でもあります。平成29～30年度の全国役員選挙ですが、詳細が決まりましたらお知らせいたします。また細胞検査士会ありかた委員会からアンケートのお願いが来ております。HPで回答出来ますのでお願い致します。目標は50%ですので、皆様のご協力お願い致します。それから平成30年の春の学会も札幌で開催する事が決まりました。札幌医大の斉藤先生が学会長をお勤めになられます。これから情報が入り次第、随時お伝えして行く予定です。

当会の今年度の行事も本格的にスタートしていますが、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い致します。ご意見も是非お寄せ下さい。宜しくお願い致します。

## 子宮の日(4月9日)LOVE49キャンペーン活動報告

4月9日を「子宮頸がんを予防する日」と定め、各地で細胞検査士によるLOVE49街頭啓発活動が行われました。北海道細胞検査士会では、4月9日当日に札幌市地下街ポールスクエア(三越前広場)にて例年通り資料の配布を行いました。

LOVE49と書かれたのぼりと、鮮やかなオレンジ色のジャンパーに身を包んだ集団は、混雑した地下空間の中でも非常に目立つ存在でした。道行く人々に「4月9日は子宮の日です!」と声をかけながらパンフレットを配布する・・・初めは照れや遠慮から、皆の声も小さかったのですが、次第に慣れていき、声かけや配布も堂々で行えました。検診に興味をもってほしい若い世代の方々を中心に(試供品で釣りがら?)、親子連れや、男性へも資料を配っている人もいました。中には、毎年検診を受けているという熱心な方、子宮がんの手術を受けたことのある方など、様々な声を聞くことができました。

日頃、大量の細胞診をこなす作業に追われていましたが、その向こう側にいる多くの人々の存在を感じることができました。今回の経験を、これからの細胞診診断業務の糧として、よりいっそう頑張っていきたいと感じました。(文責 渡部)





## 第57回春期大会 第19回国際細胞学会 (横浜市)

# 学会見聞録



「第57回日本臨床細胞学会及び第19回国際細胞学会に参加して」 JCHO 札幌北辰病院 小野 菜津美  
2016年5月28日(土)～6月1日(水)の5日間パシフィコ横浜において開催された第19回国際細胞学会(ICC2016)および、第57回日本臨床細胞学会(春季大会)に参加させて頂きました。日本では18年ぶり3回目の国際学会だそうです。私は同会場で開催された国際細胞検査士認定試験の受験もあり学会は1日のみの参加となりました。学会当日、横浜は上着もいらないくらい暖かく過ごしやすい天気。事前登録を行っていたため、受付でバウチャーのQRコードを読み取ると参加証がプリンターから排出されすぐに受付完了。単位登録も検査士カードのバーコード読み取るのみでスムーズに行えました。限られた時間の中で学会アプリを駆使して会場を歩き回り、唾液腺分野の講演やスライドセミナーへ参加しました。また国際学会ということで英語のセッションも聞き、改めて自分の英語能力の低さを痛感するとともに海外の技術や知見を学ぶ貴重な機会となりました。そして、横浜グルメも堪能してきました。横浜といえば中華が有名ですが、今回は友人おすすめの三浦三崎港直送のマグロ(お刺身、唐揚げ etc…)！大変おいしく頂きました。IAC受験、初めての国際学会参加、横浜観光と充実した時間を過ごすことができました。今回の学会で学んだ事を日常業務で生かし、日々診断精度の向上に努めていきたいと思えます。試験、合格していますように…。

「第57回日本臨床細胞学会及び第19回国際細胞学会に参加して」 名寄市立総合病院 吉田 英樹  
平成28年5月29日、横浜市にて開催されました『第57回日本臨床細胞学会総会(春期大会)ならびに第19回国際細胞学会議(ICC2016)』に参加して来ました。今回の学会は、国際学会との同時開催であることに加え、私自身、示説による演題発表を持参しての参加ということもあり、不安と緊張を抱きつつも、いつもとは違う国際的な雰囲気存分に味わおうと非常に楽しみにしていました。しかし、学会に参加するにあたっての最初の感想は、異常に参加費が高い…、そして何だか色々やこしい…というものでした。参加費に関しては幸い我々細胞検査士には1dayチケットという配慮があったため、ディズニーランドみたいだなあ…と内心思いつつ、その1dayチケットを活用させていただきました。横浜出発の前日(27日)、羽田空港では大韓航空機のエンジンから発火の事故があり、その影響によって国内線300便以上が欠航に見舞われるトラブルが発生しました。出発が数時間遅れた方や違う便に変更された方もいると聞いていましたが、翌日の私の出発には影響も無く何事もなかったかのようにすんなりと羽田空港に到着することができました。学会参加当日、受付と単位取得を済ませてからポスターを貼付、その後、同時通訳ありのランチョンセミナーに出席。ランチョンセミナー後、直ぐに自分の発表するセッションが始まるため、急いで会場に向かい何とか無事発表にこぎつけることができました。私の演題は子宮頸部細胞診における腺系病変に関する発表でしたので、同様のテーマで発表されている方の演題を中心に興味深く拝見し、今後の業務に大変参考になりました。自分の発表が終わったことで緊張感からも開放され、のんびりと展示ブースを見学していると、外国人の方もちらほらおり、中にはベビーカーを押すちょっとラフな格好の家族連れの方もおられました。日本の学会ではなかなか見られない光景なので、これは文化の違いなのかなあ…と感慨深げに眺めていましたが、ふと時計を見ると気付けばもう帰る時間！急いでポスターを剥がし慌てて空港に向かって何とか無事その日のうちに帰路につくことができました。私にとっては人生初の国際学会でしたが、振り返ってみると国際学会に参加したという実感は全くわかず、唯一国際的(?)だったのはランチョンセミナー！？という何とも腑に落ちない学会となってしまいました。

## 第 12 回細胞検査士ワークショップ 終了

7月23日(土)、24日(日)札幌医科大学において「細胞検査士ワークショップ」が開催された。参加人数は講義のみ50名、講義、実習が106名で道内ばかりではなく、道外からの参加者もみられた。初日の講義は婦人科を北海道対がん協会の藤田先生、泌尿器は北海道がんセンターの山城先生、消化器は市立札幌病院の深澤先生、呼吸器は旭川医科大学病院の大崎先生、乳腺は栗山会飯田病院の土屋先生により最新の知見を交えた講演が行われた。2日目の実習は婦人科、泌尿器、膵臓、呼吸器、乳腺の標本をそれぞれ20症例、合計100症例を鏡検し、普段は経験できないような症例なども含まれており、大変有意義な実習となった。最後に細胞検査士会の伊藤会長の挨拶でワークショップ終了となった。(文責 中村)



## 2016年度細胞検査士受験のための細胞診講習会のお知らせ

### ★★細胞診講習会①——細胞検査士一次試験を中心に——★★

日時：10月16日(日) AM10:00～(受付:9時30分～)

場所：札幌医科大学 臨床研究棟2階 臨床第1講義室

担当：椎名 真一 技師(砂川市立病院)、養島 敦志 技師(KKR札幌医療センター)

村田 恵 技師(市立札幌病院)、安孫子 光春 技師(北海道大学病院)

参加費：技師 2,000円、医師 3,000円

申込〆切：10月7日(金)

申し込み先：札幌臨床検査センター株式会社 徳永まで

メールにてお願いします ([y-tokunaga@saturin.co.jp](mailto:y-tokunaga@saturin.co.jp))

備考：大学周囲の飲食店の多くが閉まっております。各自、昼食のご用意をお願いします。

### ★★細胞診講習会②——細胞検査士二次試験を中心に——★★

日時：11月13日(日) AM9:00～(受付:8時30分～)

場所：札幌医科大学 教育棟2 組織実習室&北第2講義室

担当：浅沼 広子 技師(札幌医科大学病院)、北澤 竜馬 技師(JCHO札幌北辰病院)

奥山 雅美 技師(ジェネテックラボ病理解析センター)

近藤 啓 技師(手稲溪仁会病院)

参加費：技師 3,000円、医師 5,000円 (昼食・飲み物込み)

申込〆切：11月4日(金)

申し込み先：札幌臨床検査センター株式会社 徳永まで

メールにてお願いします ([y-tokunaga@saturin.co.jp](mailto:y-tokunaga@saturin.co.jp))

※細胞診講習会は北海道細胞検査士会ホームページの案内からも直接申込ができます。

<http://hokkaido-cytology.p2.weblife.me>



# メーリングリストへの登録のお願い

会員への情報伝達手段の一つとしてメーリングリストを開設し、北海道臨床細胞学会や北海道細胞検査士会からの情報配信に利用しています。未登録の方々はご参加をお願い致します。

メーリングリストへ登録をして頂ける方は、

①メーリングリスト管理者（徳永 [y1tokuna@d9.dion.ne.jp](mailto:y1tokuna@d9.dion.ne.jp)）までメールを送って下さい。

【件名】は「メーリングリスト参加」として下さい。

【本文】には、所属地区、施設名、お名前を記載し送って下さい。

②管理者が登録をしたら、“登録完了メール”が配信されます。



## 今後の予定

- 第 71 回細胞検査士教育セミナー 平成 28 年 8 月 27 日（土）28 日（日） 東京（日本教育会館）
- 第 72 回細胞検査士教育セミナー 平成 28 年 9 月 10 日（土）11 日（日） 大阪（松下 IMP ホール）
- 第 1 回細胞検査士養成ワークショップ 平成 28 年 10 月 1 日（土）2 日（日） 東京（日本大学医学部）
- 第 2 回細胞検査士養成ワークショップ 平成 28 年 10 月 8 日（土）9 日（日） 大阪（大阪医科大学）
- 細胞検査士資格認定試験日
  - ・一次試験：平成 28 年 10 月 29 日（土）会場は大阪のみ（CIVI 研修センター新大阪東）
  - ・二次試験：平成 28 年 12 月 10 日（土）～11 日（日） 会場は東京のみ（東京富士大学 二上講堂）
- 細胞診講習会①（一次模擬試験）：10 月 16 日（日） 札幌医科大学 臨床研究棟 2 階 臨床第 1 講義室
- 細胞診講習会②（二次模擬試験）：11 月 13 日（日） 札幌医科大学 教育北棟 4 階 組織実習室
- 第 55 回日本臨床細胞学会秋期大会 平成 28 年 11 月 18 日（金）～19 日（土）  
別府国際コンベンションセンター（B-Con Plaza 別府）
- 第 37 回北海道臨床細胞学会総会並びに学術集会  
平成 28 年 11 月 27 日（日）札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂
- 札幌臨床検査技師会「検査 de フェスティバル」10 月 2 日（日）札幌地下歩道空間
- 学術講習会「細胞診わかばセミナー」  
平成 29 年 1 月 28 日（土）札幌医科大学 臨床研究棟 2 階 臨床第 1 講義室
- 第 29 回細胞診従事者講習会：平成 29 年 3 月 5 日（日）札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂
- 北海道細胞検査士会総会：平成 29 年 3 月 5 日（日）札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂
- 第 58 回日本臨床細胞学会総会春期大会 平成 29 年 5 月 26 日（金）～28 日（日）大阪国際会議場
- 第 56 回日本臨床細胞学会秋期大会（福岡） 平成 29 年 11 月 18 日（土）～19 日（日）  
\*細胞検査士会 50 周年記念式典 秋期大会時に開催
- 第 59 回日本臨床細胞学会総会春期大会（札幌）平成 30 年

### <編集後記>

今年の北海道、初夏に雨が続いたと思いきや 8 月になり連日 30℃越え、やっとな夏を満喫できる日々を迎えられるようになりました。さて今年度の北海道細胞検査士会、役員選挙の結果、会長はじめ新たなスタッフでスタートする事になりました。若い世代の方を中心に組織されており、前委員以上により良い活動を目指して活動する所存ですが、まだまだ経験値が低いため当初は従来通りの活動を踏まえて行く事となりますが、皆様のご支援のもと頑張っていきたいと思っておりますので、皆様から良きアドバイスや提案を頂けたら幸いです。（内田）